

- 問1

アジア、アフリカ、オセアニアの三大陸に囲まれている海洋で、太平洋や大西洋と並び「三大洋」の一つに数えられるものはどれか。（2023年 岡山県公立入試 類似）

1. インド洋

2. 大西洋

3. 北極海

4. 太平洋
- 問2

同じ実際の土地の範囲を「二万五千分の一」の地形図と「五万分の一」の地形図で比較した場合、それぞれの地形図上に描かれた面積の関係について説明したものととして、最も適切なものを選びなさい。（2016年 京都府公立入試 類似）

1. 五万分の一の地形図上の面積は、二万五千分の一の地形図上の面積の四分の一になる

2. 五万分の一の地形図上の面積は、二万五千分の一の地形図上の面積の二分の一になる

3. 五万分の一の地形図上の面積は、二万五千分の一の地形図上の面積の四倍になる

4. 五万分の一の地形図上の面積は、二万五千分の一の地形図上の面積の二倍になる
- 問3

日本が東側に面している広大な海洋について、その周囲に火山帯や地震帯が連なり、世界の海上物流においても重要な役割を果たしている世界最大の海洋を次の中から選びなさい。（2023年 沖縄県公立入試 類似）

1. 大西洋

2. 北極海

3. 太平洋

4. インド洋
- 問4

日本（東経135度）が12月11日の午前8時であるとき、西経75度付近に位置する北アメリカ大陸東海岸の都市では、日付と時刻は12月10日の午後6時となっていました。このように、地域によって時間の進み方が異なる「時差」が生じる理由として最も適切な説明はどれですか。（2021年 福岡県公立入試 類似）

1. 本初子午線を基準として、各国の緯度の違いによって太陽の南中高度が異なるため。

2. 太陽が日付変更線の上を1時間ごとに15度ずつ移動し、各地域の標準時を変化させるため。

3. 地球が1年かけて太陽の周りを公転しており、季節によって経度ごとの日の出の時刻が変化するため。

4. 地球は24時間で360度回転（自転）しており、経度15度ごとに1時間の差が生じるため。
- 問5

地形図の縮尺と図上の長さの関係について述べた文として、正しいものはどれか。（2019年 神奈川県公立入試 類似）

1. 同じ実距離を比較すると、2万5千分の1の地形図上の長さは、5万分の1の地形図上の長さの4倍になる。

2. 縮尺の分母の数字が小さくなるほど、一つの地形図に描かれる実際の面積は広くなる。

3. 縮尺の分母の数字が大きくなるほど、地形図上の一定の長さが示す実距離は短くなる。

4. 同じ実距離を比較すると、1万分の1の地形図上の長さは、2万5千分の1の地形図上の長さの2.5倍になる。
- 問6

地球上の位置を示す経度の基準として、イギリスのロンドン付近を通る経度0度の線を何といいますか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 赤道

2. 日付変更線

3. 北回歸線

4. 本初子午線
- 問7

スイスは、イギリスのロンドン付近を通る経度0度の基準線よりも東側にあり、地球の中央を横切る緯度0度の基準線よりも北側に位置しています。これらの基準線に基づいた、スイスの位置や基準線の名称に関する説明として正しいものはどれですか。（2020年 長野県公立入試 類似）

1. スイスは、本初子午線の東側、赤道の北側に位置している。

2. スイスは、日付変更線の東側、北回歸線の北側に位置している。

3. スイスは、本初子午線の西側、赤道の南側に位置している。

4. スイスは、赤道の東側、本初子午線の北側に位置している。
- 問8

北アメリカ大陸東岸のニューファンドランド島付近では、北から南下してくる寒流と南から北上してくる暖流がぶつかり合っています。このような海域が、世界有数の好漁場となる理由を説明したものととして、最も適切なものを選びなさい。（2021年 熊本県公立入試 類似）

1. 水深200mまでの浅い海底が広がる大陸棚によって、太陽の光が海底まで届き、海草が豊富に繁茂して魚の産卵場所となるため。

2. 暖流と寒流が衝突することで潮目 が形成され、プランクトンが豊富に発生し、それぞれの海流に乗ってくる魚が集まるため。

3. 深層の冷たい海水が海面に向かって湧き上がる湧昇流が発生し、海底の栄養分を運ぶことで魚の餌となる小魚が大量に繁殖するため。

4. 「バンク」と呼ばれる大規模な海底の盛り上がりによって波が穏やかになり、遠洋漁業を行う船舶の停泊地として適しているため。
- 問9

地形図において、城跡のような歴史的建造物周辺の地形を分析する際、等高線の形状から「尾根（周囲より高い場所がつながっている部分）」と「谷（周囲より低い場所がつながっている部分）」を判別する方法として、適切な説明はどれですか。（2019年 鳥取県公立入試 類似）

1. 等高線の間隔が非常に狭くなっている部分は、必ず谷を表している

2. 等高線が互いに交差している部分は、絶壁や深い谷を表している

3. 等高線が標高の低い方へ向かって凸状に突き出している部分は、尾根を表している

4. 等高線が標高の高い方へ向かって凸状に食い込んでいる部分は、尾根を表している
- 問10

中心からの距離と方位が正しく示された地図（正距方位図法）の特性について述べた説明として、最も適切なものはどれか。（2024年 群馬県公立入試 類似）

1. 経線と緯線が常に直交して描かれており、羅針盤を用いた航海に適している。

2. 球体である地球の表面積を正しく表現しているため、人口分布などの統計地図に適している。

3. 図上のどの2点間を直線で結んでも、それが常に最短距離となる性質を持っている。

4. 図の中心から引いた直線是最短コースを示すため、航空路を確認するのに適している。
- 問11

世界の標準時に関する記述として、各国の地理的特徴をふまえた正しい説明はどれですか。（2025年 愛媛県公立入試 類似）

1. 中国はロシアと同様に東西に広い国土を持つため、国内で5つの異なる標準時を使い分けている

2. ロシアは東西に約9,000kmもの広大な国土を持つため、国内で11の標準時が設定されている

3. カナダやアメリカでは、東西の時差による混乱を防ぐため、全土でロンドンと同じ標準時を採用している

4. オーストラリアは面積が広いため、緯度に関係なく国内のすべての地域で同じ時刻を使用している
- 問12

世界各地で使われている「標準時」や「時差」の仕組みについて、その根拠となる考え方を説明したものととして正しいものはどれですか。（2023年 長崎県公立入試 類似）

1. 地球は1年で太陽の周りを公転するため、緯度が15度異なるごとに1時間の時差が生じる。

2. 地球は24時間で360度自転するため、経度が15度異なるごとに1時間の時差が生じる。

3. 地球は24時間で360度自転するため、緯度が15度異なるごとに1時間の時差が生じる。

4. 地球は1年で太陽の周りを公転するため、経度が15度異なるごとに1時間の時差が生じる。
- 問13

地形図において、図上の4センチメートルが実際の1キロメートルに相当する場合、図上の距離が12センチメートルである2地点間の実際の距離（実距離）と、この地図の縮尺の組み合わせとして正しいものを次の中から選びなさい。（2019年 愛知県公立入試 類似）

1. 縮尺は5万分の1で、実距離は6キロメートル

2. 縮尺は2万5千分の1で、実距離は3キロメートル

3. 縮尺は1万分の1で、実距離は1.2キロメートル

4. 縮尺は2万5千分の1で、実距離は4.8キロメートル